

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	試合なし			開幕集中開催だったが、私たちは第1節の試合がないため第2節のみであった。 初戦は熊本教員蹴友団、前日のスカウティングでは堅守速攻を主体とするチームであることを確認した。 試合開始直後に得点することができたが、その後は堅い守備をこじ開けることができず後半へ。 後半、相手選手たちの速攻に手を焼き、そのまま失点。嫌なムードだった。
2	熊本県教員蹴友団	H	○2-1	幸運にもすぐさま得点することができたが、ヒヤヒヤする場面が多く、後味が良いとは言い難い内容となった。 南城市陸上競技場の芝生が最高の状態で整備されていたこと、会場設営等にかんがりの気配りが感じられたことがとても印象に残った。 沖縄県協会の皆様、海邦銀行SCの皆様、ご準備、運営いただきありがとうございました。素晴らしい環境でサッカーができました。ありがとうございました。
3	佐賀LIXIL	A	○2-0	春の行楽日和にふさわしい天候の下、11:00に試合がスタートした。 天候とは反対に荒れてしまったことが心残りである。このことは、相手チームスタッフの方とも共通理解を得ている。 会場設営、運営など、佐賀LIXILさんのチーム力の大きさを感しました。感謝いたします。 佐賀県協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、準備、運営いただきありがとうございました。
4	ヴェロスクロノス都農	H	●0-2	連日の強風が奇跡的に収まり、HOMEで第4節を開催することができた。 前半の途中頃から相手ペースの試合展開となり、ハーフタイム直前に失点。本質の部分に焦点を当てながら練習に励みたい。 ヴェロスクロノス都農の皆さん、ありがとうございました。